

プロジェクト研究 「主要国における農業政策の改革の進展とそれを踏まえた中長期的な世界食料需給に関する研究」

令和6年度 カントリーレポート 第10号

EU, 英国, ドイツ, ロシアとウクライナ, 米国

## 目 次

### 第1章 最近の国際政治情勢の変動が EU の農産物貿易政策に与える影響の検討

(羽村 康弘)

1. 序論
2. EU における食料安全保障政策
3. EU における多面的機能政策
4. まとめ

### 第2章 英国の農業・食料部門を取り巻く諸課題—環境と生産の両立, 労働等に着眼して—

(桑原田 智之)

1. 英国における新たな農業政策の方向性
2. 環境重視の新たな政策体系導入と農業生産の両立
3. 農業支援政策に対する予算措置の推移
4. 環境土地管理(ELM)スキームの課題
5. 農業労働力と食料生産
6. おわりに

### 第3章 ドイツにおける健康的な食品摂取と食意識・食環境

(飯田 恭子・丸山 優樹・山本 祥平・伊藤 紀子)

1. はじめに
2. 研究方法
3. 集計結果 —食意識、社会・経済的環境、食環境—
4. 健康的な食品摂取を促す政策
5. 健康的な食品摂取に関する分析

6. おわりに

#### 第4章 ロシアとウクライナ—戦争下の農業と農業政策における対照性—

(後藤 正憲)

1. はじめに
2. ロシア農業関連企業に対する政府の対応
3. 混迷するウクライナの農業と農業ビジネス
4. おわりに

#### 第5章 米国—主要農産物の需給動向と品目別の収支分析—

(勝又 健太郎)

1. はじめに
2. 主要農産物の需給動向
3. 品目別の収支と直接支払いの効果
4. おわりに